

## 排水ポンプ車の設営・運転操作訓練を関係機関と合同で実施しました

水資源機構では、災害等による通水障害が発生した場合に施設の早期復旧等を図ることを目的として、備蓄資機材を全国に分散配置しています。

施設障害、濁水等による通水不能、出水等による湛水時の排水や他機関からの支援要請があった場合に、ポンプ車による迅速な対応が出来るよう、訓練を行っています。

今回は群馬用水の関係機関と合同で、排水ポンプ車の設営から運転操作、撤収作業までの訓練を以下のとおり実施しました。

【実施日】：平成29年7月19日（水）13：30～16：00

【参加者】：群馬県 県央第一水道事務所（5名）、県央第二水道事務所（3名）  
渋川市水道部（2名）、群馬用水土地改良区（2名）  
水資源機構 群馬用水管理所（18名） 計 30名

【場所】：群馬用水 榛名幹線 榛名流況安定施設

【内容】：排水ポンプ車（60m<sup>3</sup>/s）を使用した 設営～運転～撤収 までの訓練

【訓練風景】：



好天に恵まれ真夏日となりましたが、熱中症対策も万全に無事訓練を終えました。